

～東京で考える～

# デジタルノマド誘客の可能性

リモートワークの普及に伴い、新しい生き方の選択肢としてニーズが高まる「デジタルノマド」。

長期滞在を前提としたデジタルノマドは地域経済にも大きな影響を与えるため、近年は誘致活動に積極的に取り組む国や地域も増加しています。そこで今回は、国内のデジタルノマド推進第一人者・大瀬良氏とデジタルノマドの聖地ジョージアから駐日ジョージア大使・レジャバ氏をお招きし、デジタルノマド誘客の可能性についてお話いただきます。

お申込みは  
[こちら](#)



令和7年2月6日(木)

13:30～16:00

オンラインセミナー (Zoom)

TCVB賛助会員：無料  
一般：2,500円/名

## 13:30～14:15 第1部 デジタルノマドとは?その実態に「迫る」

日本初のデジタルノマド市場専門のマーケティング会社である株式会社遊行 代表取締役CEO大瀬良氏より、世界や日本の自治体における事例を交え、デジタルノマドの実態をわかりやすくご講演いただきます。



**講師** 株式会社 遊行 代表取締役CEO 大瀬良 亮 氏

1983年、長崎県長崎市生まれ。筑波大学卒業後、株式会社電通でプロモーション・PR分野の経験を積み、内閣官房のソーシャルメディアディレクターやつくば市役所のまちづくりアドバイザーを歴任。その後、旅のサブスク「HafH (ハフ)」を創業し、2022年に株式会社遊行を設立。現在は金沢大学先端観光科学研究所の特任准教授としても活動し、日本や海外のデジタルノマド市場の発展に貢献。

## 14:15～15:00 第2部 デジタルノマドの受入先進国に「学ぶ」

デジタルノマドの聖地として人気を集めるジョージア。人気の背景には何があるのか？現駐日ジョージア大使のレジャバ氏より、ジョージアの誘客に向けた取組やその効果について、ご講演いただきます。



**講師** 駐日ジョージア大使 ティムラズ・レジャバ 氏

1988年に首都トリビシに生まれ、4歳の時に日本へ移住後は日本、アメリカ、カナダで教育を受ける。早稲田大学国際教養学部を卒業後、キッコーマン株式会社で営業、マーケティングを経験。2015年にジョージアへ戻り、ジョージア・日本間の経済活動に携わったのち、2018年にジョージア外務省へ入省。2019年の来日から現在に至るまで、ジョージアを代表する外交官としての活動に加え、観光、歴史、文化、グルメと様々な分野でウィットに富んだ発信を通して、民間交流に尽力している。  
Xのフォロワーは35万人以上 (@TeimurazLezhava)

## 15:00～15:45 第3部 トークセッション ～東京の誘客可能性を「探る」～

デジタルノマドを誘客する際の東京の強みと弱みとは？

デジタルノマドだからこそ求めるもの、東京だからこそ整えられる環境とは？

講師二人の経験と知識から見る「東京」をもとに、観光に関わるみなさまが明日からできる取組について考えます。数々のヒントに乞うご期待！

事前に参加者から募集した質問にもお答えします。ふるってご質問ください。



主催・問合せ先

※本セミナー内で自社PRプレゼン可能👉です！セミナー申込フォームよりお申し込みください。(賛助会員限定、先着3名)

公益財団法人 東京観光財団 (TCVB) 観光産業振興部 観光インフラ整備課  
担当：青木・樋口・寺内  
TEL: 03-5579-8463 FAX: 03-5579-8911 E-mail: infra@tcvb.or.jp

※内容、講演者等は変更となることもあります。

**TCVB**